



素心

発行 / 社会福祉法人 素心会
責任者 / 事務局長 高瀬 尚人
〒259-0103
神奈川県中郡大磯町虫窪 39 番地 1
TEL : 0463-71-1255
印刷 / 貴峯荘ワークピア



- 学院寮内イベント
- 学院日中活動
- デイセンターのイベント紹介
- 地域支援センター橋梁改修工事
- 理事会 / 評議員会報告
- 家族ペンリレー
- 神奈川県共同募金会様より助成金
- 新人紹介
- 虫窪 24 番地

素宝寮・玉翠寮日中活動 紹介

素宝寮19名、玉翠寮12名、グループホームの利用者3名の日中活動は3つのグループに分けて実施しています。



素宝寮食堂では個人の得意なもの、出来ることを手作業として行い身体機能低下防止を目的にベランダと屋上での歩行を実施しています。運動器具等も利用し健康維持に努めています。



さくらグループでは作業室1にて木工磨き。作業室2では鈴の下置き、組み立てを行っています。



上から時計回りに鈴完成品、被せ、石、下置き



すずらんグループは主に清掃活動を行っています。3階居室・廊下の掃き掃除・モップ掛け・ケルヒャー製の機械を使用して清掃・ベランダと屋上の掃き掃除を行っています。



利用者は活動を通して毎日充実した時間を過ごしています。個人の強みを生かし意欲的に取り組めるように工夫し、今後も主体的に参加できる環境を作っていきたく思います。

支援一課 日中支援員 渡邊みのり



神奈川県共同募金会様より 助成金189万円をいただきました。



日産リーフ



充電の様子

このたび、神奈川県共同募金会様より助成金をいただき、「日産リーフ」を購入させていただきました。地域の福祉的ニーズに応える中で、送迎の必要性は高く、より多くの方々にサービスが届くように事業を実施してまいります。つながりを運ぶ心強い味方が増えました。

また、災害時や停電時における電源の備えとしても有効活用させていただきます。ありがとうございました。

地域支援センターそしん
所長 鈴木 綾子

カフェ風ホットケーキ作りイベント

素心学院旅行企画委員会では、昨年度からの試行を経て今年度、毎月異なるイベントを開催する企画を立てております。

6月22日は、聖雪寮の利用者さん向けにお料理を作るイベントとしてカフェ風ホットケーキ作りを実施しました。午前中には素心学院地域交流室の長机にテーブルクロスを敷いたり、壁にバ

ルーンを膨らませて張り付けたりと会場の準備を行ないました。午後は実際にホットケーキをホットプレートにて焼きお皿に盛りつけて、ホイップクリームやフルーツソー



スなどで思い思いにデコレーションし召し上がられました。午前も午後も皆さん笑顔が多く、楽しまれたご様子です。

旅行企画委員会では今後もこのようなイベントを行なっていく予定となっていますので、感染症対策を徹底しつつも利用者の皆様に楽しんでいただけるような企画を目指してまいります。

素心学院 支援二課

阪野由美



家族ペンル

素心学院 素宝寮 田原雄さん

兄弟 雄ちゃんとの事。

田原家は3兄弟である。長男の洋、次男の雄、三男の聡。雄ちゃんは昭和三十年に生まれた。長男はその前年、三男は4年後の生まれである。両親が亡くなった今正確には覚えていませんが兄弟と一緒に住ん



洋6才雄5才聡1才、母とおばと



二十歳の頃パン作り

ていませぬが)に実家に帰る生活になりました。

子どもの頃の雄ちゃんは感情の起伏が激しく特に喜び、楽しみの時は家族の中心になっていました。一方、悲しみや怒りの時は激しく落ち込みまわり

はなすすべもなく時の過ぎるのを待つのみでした。

私が中学に入り、陸上部で励みはじめた時、雄ちゃんが17才位でしようか。自転車に乗ることが好きになり、私を実家近くで自主トレと称し走る際に自転車にて伴走してくれた事が一番嬉しく且つ兄貴だなと感じた瞬間でした。但しブレーキのかけ方がスムーズに出来ずひやひやしたものです。



雄が白根か素心で自転車走行

現在、洋は68才、雄は67才、聡は63才となりました。古希を迎える前に遊園地に行き3人で自転車に乗り昔を思い出したいと思っています。

弟 田原 聡さん



地域支援センターそしん橋梁改修工事

地域支援センターそしんの主な入り口は、梅沢川に架かる橋梁です。

この橋梁は、もともとこの地に架かっていたものですが、設置から40年近く経過しておりました。

地域支援センターそしんにとっては、利用する方々の通路として今後も重要な橋梁であることから、老朽化改善と拡幅を目的に、素心会で改修することといたしました。

改修工事は令和4年11月1日に着工し、令和4年12月29日に竣工となりました。新型コロナウイルスの影響による材料不足等、工期の長期化が懸念されておりましたが、黒部設計事務所様と増田工業株式会社様のご尽力により、予定通りの完成となりました。



旧橋梁



完成した新橋梁

また、工事期間中は、運動公園入口信号側の出入り口に誘導員を常時配置し対応しましたが、工事用大型車の出入り等利用者ご家族や近隣の皆様にご理解とご協力をいただきました。

皆様のおかげさまをもちまして、安全に橋梁改修工事が完了いたしました。ありがとうございました。

社会福祉法人素心会

理事長 萩原勝己



改修工事の様子

虫窪24番地

気が付けば作業療法士になり11年が経ちました。昨年度はご縁があり、神奈川県内の大学から合計3名の作業療法学生を臨床実習で迎えることができました。緊張しながら実習初日を迎える実習生たちを見ると「自分も昔、あのように先生方には見られていたのかな」と懐かしむのも実習を引き受けた際の楽しみの1つになっています。緊張を解きほぐす一環として初日は飲み物を渡して(朝購入して)初日の振り返りの際に一緒に飲みながら振り返るということを毎回行なっています。実習生にとって全く知らない場所で実習をするということはとても緊張し、ストレスがかかるので「1日お疲れ様」という気持ちも込めつつ、「今後は緊張しなくても大丈夫だよ」メッセージもあります。私が学生の時に「そんなことしてもらえたら」と思ったのがきっかけで今も変わらずやり続けています。

子どもたちの成長する場面に出会えるのがこの仕事のもっとも好きな理由です。それと同等に最近では実習生が子どもたちと真摯に関わる姿や子どもたち、実習生が力を合わせて一緒に成長する姿を見ると感動することも多々あり

ます。私が実習生の時にそのような経験を実習指導者にさせていただいたのが大きいかと思います。人が成長するのはほんの一瞬です。その一瞬の輝きに勝るものはないと思います。その一瞬の輝きを知れるか知れないかは今後の職業人としての未来に大きく影響してくると思っています。親御さん、子どもたちの理解のもと、実習が実施できています。実習生には「人の一生に関わるということはとても大きな責任を伴うこと」と現場に入る前に必ず話しています。それは他でもない私が学生の時に担当させていただいた患者さんに言われた言葉です。

世の中はすごい勢いで変化してきています。しかし、実習を引き受けるにあたり大切にしていることは今後も変わることはないと思います。私が学んだ内容をこれからも後輩にしっかりと伝えていきます。

地域支援センターそしん 地域支援課 池田聡

おっかれさま



デイセンターのイベント紹介

いろいろなことが制限されたコロナ禍でしたが、デイセンターでは小規模ながら班ごとに様々なイベントを行ないました。四季の行事や体を動かすレクリエーションなど盛りだくさんです。利用者も職員もみんなと一緒に楽しんでいます。この一年の間、実施した各班のイベントを紹介します。

素心デイセンター 生活3班 片桐麻美

生活1班

12月23日。クリスマスにはサンタさん登場!!プレゼントをもらいました。



7月1日玉入れ。座ったままできる地面の輪をわらう玉入れです。職員がサポートしながら行ないました。



生活3班

6月24日宝探し。芝生エリアに隠された宝物を探しました。見つけた人は満面の笑顔です。



生活2班

9月15日スイカ割り。見事命中しました!



10月31日ハロウィン。仮装してゲームを楽しみました。



落とさないように気を付けて! スプーンリレーは職員も真剣。



就労B

5月3日ミニ運動会を開催。開会式も行ないました。



思わず手が出るパン食い競争



1月9日新年会。カラオケ大会で盛り上がりしました。



新人紹介

4月より地域支援センターそしんの相談支援専門員として配属になりました滝沢祐一と申します。3月まで県内の障害者支援施設で支援員として勤務していました。

慣れない業務に初めは戸惑いを感じることもありましたが、先輩相談員のご教授を受けながら3ヶ月が経ちました。相談支援という仕事においては利用者様やそのご家族の不安や悩みに寄り添えるよ

うな関わりを大切にしています。前職の経験・知識を活かして、スピード感を持って利用者様やそのご家族の安心に繋げられるよう努力していきたいと思っています。

今後ともご指導のほどよろしくお願ひします。

地域支援センターそしん

滝沢 祐一





理事会・評議員会の動き

第199回理事会 令和4年11月14日(月)

- 1 神奈川県共同募金会助成に係る車種選定を承認。
令和4年度事業中間報告、居宅介護事業等について報告。当初予算に係る積立資産取り崩し報告の後、
- 2 令和4年度第二次補正予算を承認。
- 3 就業規則の一部改正を承認。
- 4 プロポーザル方式によるLED照明交換工事募集要項を承認。
- 5 第50回評議員会の日時、場所及び議案を承認。
- 6 高額寄附の受領について

その他、令和4年11月8日神奈川県指導監査及び実地指導実施、理事長及び常務理事の職務執行状況について報告した。

第200回理事会 令和5年3月13日(月)

- 1 施設整備等特別積立資産への積立を承認。
- 2 令和4年度第三次補正予算を承認。
- 3 令和5年度事業計画を承認。
- 4 令和5年度予算を承認。
- 5 第51回評議員会の日時、場所及び議案を承認。

その他、プロポーザル方式によるLED照明交換工事業者の選定スケジュールの変更、素心学院空調設備交換工事に係る令和4年度環境省・省CO2対策事業費等補助金申請の不採択分析報告、役員賠償責任保険の更新について報告した。

第201回理事会 令和5年6月6日(火)

令和4年度事業報告、決算報告の説明。監事監査報告の後、

- 1 令和4年度事業報告を承認。
- 2 令和4年度計算書類及び財産目録を承認。
- 3 施設整備等特別積立資産への積立を承認。
- 4 プロポーザル方式によるLED照明交換工事業者の選定を承認。
- 5 神奈川共同募金会助成決定に係るマイクロバスの車種の選定を承認。
- 6 居宅介護事業の廃止を承認。

- 7 令和5年度第一次補正予算を承認。

- 8 理事及び監事候補の選定の承認。

- 9 神奈川県指導監査及び実地指導の報告を承認。

- 10 第52回評議員会の日時、場所及び議案を承認。

その他、社会福祉充実残額について残額がなかったこと、理事長及び常務理事の職務執行状況、新型コロナウイルス対応マニュアルの改定、令和4年度職員育成を主軸とした基幹研修の取り組みについて報告した。

第202回理事会 令和5年6月27日(火)

- 1 理事長の選定を承認。
- 2 常務理事の選定を承認。
- 3 評議員選任・解任委員の選定を承認。

第50回評議員会 令和4年12月9日(金)

第199回理事会で承認された1～4号、6号議案及び令和4年度事業中間報告、居宅介護事業等、当初予算に係る積立資産取り崩し、神奈川県指導監査及び実地指導実施について報告した。

第51回評議員会 令和5年3月27日(月)

第200回理事会で承認された1～4号議案及び素心学院空調設備交換工事に係る令和4年度環境省・省CO2対策事業費等補助金申請の不採択分析報告、役員賠償責任保険の更新について報告した。

第52回評議員会 令和5年6月27日(火)

- 1 令和4年度計算書類及び財産目録を承認。
- 2 理事及び監事の選定を承認。

その他、第201回理事会で承認された1号議案、3号議案～9号議案及び監事監査報告、社会福祉充実残額について残額がなかったこと、新型コロナウイルス対応マニュアルの改定、令和4年度職員育成を主軸とした基幹研修の取り組みについて報告した。

素心会後援会会員募集

会費の納入先

銀行振込 中南信用金庫国府支店 014-0139723

郵便振替はどこの郵便局でも 00270-0-19507

口座名 社会福祉法人素心会 会長 鈴野七郎

※新しく会員になる方は、ご住所を電話等でお知らせいただくようお願いします。

事務局 〒259-0103 神奈川県中郡大磯町虫窪39-1

TEL 0463-71-1255 FAX 0463-73-0009



会費は個人一口、年1,000円から
法人・団体一口、年10,000円から
会員には、新聞「素心」をお送りします。
行事のご案内などをします。

